

令和3年8月31日



第160号



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校



「安心・安全」な学校を目指して

主幹教諭 中 島 寛 人

夏休み初めの7月23日に東京オリンピックが開幕しました。開会式ではデジタルアートやプロジェクションマッピング、1824機のドローンでのライトショーなどを見て、新しい時代のオリンピックが開幕することを実感しました。今回のオリンピックでは5つの新競技が新たに追加され、その新競技の一つであるスケートボード「女子ストリート」では、西矢椛選手が日本人最年少での金メダリストとなりました。まだ中学2年生の西矢選手の活躍に驚かされました。新種目も含めて活躍する日本人選手に心踊られる毎日でした。

その一方で、新型コロナウイルス新規感染者の増加やワクチンの問題など、一年延期されたオリンピックの開催に向けて課題となることがありました。選手にとっても日本に住む私たちにとっても「安心・安全」な大会にするにはどのようにすればよいのか、IOCやJOC等が数多くのデータを基に、様々な場面を想定しながら話し合いを重ねたことと思います。

オリンピックからは離れますが、「安心・安全」への取組は学校でも重要課題と捉えています。新型コロナウイルス感染防止に向けては、三密を避ける学習活動、手洗いの励行、おしゃべりをしない給食指導など継続して行います。ハンカチの携帯、予備マスクの準備のご協力をお願いいたします。

感染防止の取組以外には、次の二点に重点を置いていきます。

一点目は『安全教育』です。安全教育には、①生活安全②交通安全③災害安全の三つで構成されます。①生活安全では、登下校、校内、家庭生活、地域や社会生活、スマートフォン、携帯電話等の使い方の安全について、②交通安全では、歩行訓練、自転車安全教室等の体験型指

導も含めて、情報モラルの授業や学級活動、安全指導日、日常の声掛けを繰り返しながら指導しています。③災害安全では、避難訓練を中心に災害時に命を守る行動が身に付くように指導しています。配布済みの「防災ノート」や「東京マイ・タイムライン」をご家庭でも活用し、話し合っていただけるとありがたいです。



二点目は、『いじめ』に対する取組です。いじめは、子供の命や心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を及ぼすものであり、絶対に許されない行為であることを教職員全員で認識し、学年やいじめ対策委員会などを中心にして組織的に対応できるように常に準備をしています。また、未然防止、早期発見、早期対応を心掛けており、日々の子供たちの変化を多くの目で見たり、年間3回（6月・11月・2月）のいじめアンケート調査を行ったりと子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう努めています。ただ、いじめは学校だけでは対応できないこともあります。保護者の皆様、地域の皆様のご協力が不可欠だと考えています。今後とも子供たちの見守りや情報提供をお願いいたします。取組の詳細は学校HPで随時お知らせしていこうと考えています。

2学期が始まります。子供たちの元気な声が戻ってくることをとても楽しみにしていました。子供たちと共に「安心・安全」な学校を目指し、一人一人が伸び伸びと成長できるような天沼小学校にしていきたいと思います。

** 今月の目標 **

生 活

規則正しい生活をしましょう

保 健

規則正しい生活をし、暑さに負けない体をつくりましょう

給 食

食べ物を大切にしましょう



9月の行事予定



学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダラーズ)の活動を紹介します

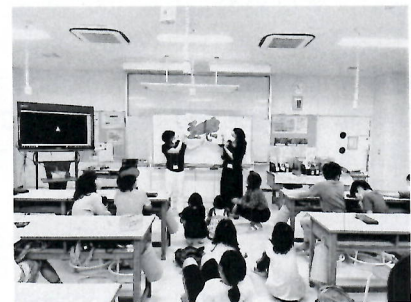
放課後子ども教室 (あまぬまハッピーくらぶ)に 新教室登場！

6月から「ハッピーいんぐりっしゅ」を開始しました。

第1・3金曜日は3～4年生、第2・4金曜日は5～6年生の実施です。楽しく英語に親しむことをモットーに、音声を多く使っています。子どもたちが興味を持つ内容を工夫して進めていきます。

まだ若干の空きがありますので、興味のある方は支援本部にお問い合わせください。

amanuma.w@bz03.plala.or.jp



9月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		8/31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

日	曜	行事予定
31	火	特時/給食無 始業式 最終下校12:15
1	水	給食始 委員会活動
2	木	安全指導 HS
3	金	演劇鑑賞教室4AM 理科出前6 3年金曜6時間授業始 SC
4	土	
5	日	
6	月	低フォ
7	火	都学力調査6 フォ
8	水	給食費引落
9	木	都学力調査5
10	金	都学力調査4 SC
11	土	
12	日	
13	月	低フォ
14	火	こだま見学会 フォ CS 17:00
15	水	特時
16	木	避難訓練 HS
17	金	水泳指導終 着衣泳予備日 SC
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	たてわり班集会⑤ オリパラ教室(3h1・2年/4h3・4年) フォ
22	水	
23	木	秋分の日
24	金	蚕GT3 SC
25	土	土曜授業 給食無 道徳授業地区公開講座① 教育実習始
26	日	
27	月	低フォ
28	火	天中部活動体験始 天中授業体験6 フォ
29	水	クラブ活動
30	木	生活科見学1 天中部活動体験終

学校運営協議会コーナー

新学期と天沼小の子どもたちの健康

大浦先生は2017年に赴任、約680人の子どもたちの日常の体調不良への対応、けがの手当てをはじめ、心と身体の健康にかかわる全てを担当しています。

保護者の方が心配なコロナ対応の健康面への影響ですが、天沼小の子どもは視力低下が目立つことと、マスク着用による口呼吸からくる虫歯、歯肉炎といった口腔内の病気が増えていることだそうです。ご家庭でもお気をつけください。

養護教諭のやりがいは、誰よりも一番子どもと広く深くかかわれること。保健室には一日に20～30人、多い日には60人もの子どもたちがやって来ます。

大浦先生は、大切にしている「子どもたち全員

～養護教諭の大浦裕子先生にお話を聞きました。～

を特別扱いすること」を心に、ひとりひとりの違いを感じながら、オンリーワンの対応を心がけていらっしゃるそうです。

長い夏休みが終わり、新学期が始まります。保護者の方へのメッセージとして「子どもの成長、変化を見逃さずに見ていただき、心配して先回りをしたりせず、学校にも是非知らせていただきながら、そっと温かく見守ってください。」「天沼小の子どもたちはとりわけ自分で考えることができるので、ご家庭と一緒にいろんなことをやっていけたら良いですね。」とお話しくれました。

先生のお話を聞きながら、子どもたちの心と体の健康は、家庭と学校の連携がとても重要だと感じました。

あまぬま教室(特別支援教室)ってどんなところ？

特別支援コーディネーター

特別支援教室とは、特性に応じた(自分に合った)学び方で在籍学級での適応力を高める場所です。
在籍学級から週に2時間程度、校内にある「あまぬま教室」へ通います。

【特別支援教室での学習ってどんなことをする？】



- ・ 注目する
- ・ 黙って話を聞く
- ・ 指示を聞いて行動する
- ・ 順番を待つ

学習の基礎
となる能力
を育てる

学習に必要な
学びの姿
勢を身につ
ける

「こんなと
きどうす
る？」とい
うソーシャ
ルスキルを
身につける

言葉で自分
の意思を伝
えたり、相
手の言うこ
とを理解し
たりする能
力を育てる

- ・ 自分の感情や行動をコントロールする方法を知ること
- ・ 勝敗や結果を受け入れること

- ・ 数や量を操作する能力
- ・ 形を正しくとらえる能力

- ・ 日常生活や社会生活の中で必要な習慣や約束事、ふるまい方
- ・ その人なりの考え方や理解の仕方、感じ方、好み、気持ちがあることに気付くこと

児童の課題に合わせた学習内容を相談し、小集団でゲーム形式、教員と1対1で個別の学習などさまざまな形態で学びます。*入室を希望される方、気になられる方は担任にご連絡ください。

少人数算数から見えてくるもの

少人数算数は「専科の教科」とは違うので、学年の先生方と学年の全児童とで学習を進めていきます。

学年毎の授業になるので、各学年の特徴や傾向が見られたり感じられたりします。

例えば、課題に対して自分の考えをノートやタブレットにまとめて、全体で共有し比較検討する学習活動があります。友達の考えに対して、よい点を見つけ伝えられる学年は、どのメンバーが集まっても同じような授業の様子が見られます。それとは別に、「もっとこうしたほうがいいのではないか」というような改善案をよく伝える学年もあります。また、「どの考え方がよいと思いましたか？」と尋ねた時、自分の考えを一番だという人が

多い学年と、自分の考えではなく、みんなが自分以外の友達の考えを選ぶ学年というような傾向の違いも見られます。

挙手や授業に参加する姿も、学年毎の特徴があるように感じます。入学してから毎日共に過ごし様々な活動を進め、相手と自分を知る中で、集団としての特徴も育まれているのでしょうか。

自分のよさをアピールできることも、友達の考えを認め評価できることも、どちらも大切な力です。そして、どちらも個ではなく集団で学習するときに習得できる力だと考えます。今後も、授業に参加するみんなで学習を深められるようにしていきます。



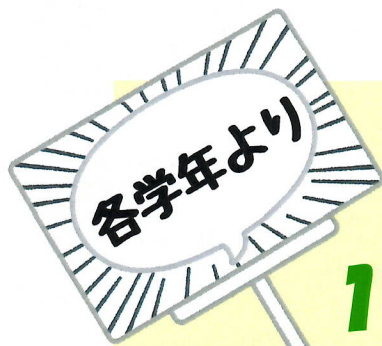
コロナ禍でも水泳指導を行っています！

今年度は学年を分けて人数を減らしたり、タオル等を入れる袋をかけるところを増やしたり、人と人との間隔を空けられるように印を付けたりするなど、感染症予防対策をしながら水泳指導を行っています。学年で時間を分けているので水の中に入る時間は短くなっていますが、2年ぶりの水泳を楽しんでいる姿を見ることができました。

1年生だけではなく、2年生にとっても初めての天沼小学校でのプール。「もぐる

のが楽しい。」「もっと泳げるようになりたい。」「と、前向きに取り組んでいます。6年生にとっては小学校生活最後。どの子も自分ができるようになりたいことを目指して、2学期の水泳学習にも意欲的に取り組んでほしいです。





1学期は こんな学習を 行いました

【あさがおを育てよう】

1

生活科の学習で、あさがおを育てました。自分の植木鉢に土を入れ、種をまくところから始めました。毎朝水やりを一生懸命に行い、芽が出て、つるが伸び、ついに花が咲いたときには、大喜びの子どもたちでした。生き物の命を大切に育てる心を育む、大切な機会となりました。



【タブレットの使い方】

3

総合的な学習の時間を使い、「タブレットの使い方」について学びました。国語のローマ字学習と関連付けてタイピングも段々と上達しています。



また、「情報モラル」についての学習も行い、タブレットの丁寧な扱い方を考えたり、どうすれば使いすぎないようにできるか意見を出し合ったりしました。

【藍染め体験】

5

天沼小学校伝統の藍染めTシャツを作りました。いよいよ自分たちが作るのかと、当日まで楽しみにしていました。染めたときの模様をイメージしながら、思い思いに輪ゴムで絞り、準備を進めました。運動会では自分で染めたTシャツを着て、胸を張ってエイサーを踊りました。



【ひまわりプロジェクト】

こだま

地域の方と一緒に弁天池公園にひまわりを植え、定期的に様子を見に行き水やりをしています。一粒一粒丁寧に蒔いた種から芽が出て、日に日に大きくなり、夏休み前には2mを超える



高さ…。子どもたちも自分や友達の背と比べて驚いていました。弁天池公園に行った際には、ぜひ大きく育ったひまわりを見てみてください。

【プールでの学習】

2

初めて水泳の学習に取り組みました。1・3組と2・4組に分かれて、着替えの仕方から始め、プールでの約束や入水の仕方を中心に学習を行ってきました。



回数を重ねる毎に慣れ、スムーズに学習できるようになってきました。9月の水泳の学習も楽しみにしているところです。

【地域安全マップづくり】

4

総合的な学習の時間で、「地域安全マップづくり」を行いました。天沼小学校周辺の「入りやすく見えにくい」場所を知るために、東京青年会議所杉並区委員会の方からお話を聞いたり、実際にフィールドワークをしたりしました。学んだことや気付いたことをグループでまとめ、伝え合いました。



【弓ヶ浜移動教室】

6

今回大切なのは、何を学んだのか、それを学校生活にどう生かすのかということです。

- ・自分たちで企画運営するには、準備が大切
 - ・共同生活では、時間を守ることが大切
 - ・集団で行動するには、相手の思いも尊重しなければならない
- など、たくさんの貴重な学びを、残りの学校生活に生かしてほしいです。

